

課がい名		警防課		警防課																																									
施策目標		消防力を充実し、災害活動体制を強化する																																											
基礎情報										平成24年度評価										平成25年度計画										今後の事業展開・経営改善の方策															
事務事業						対象 (顧客等)	事業の性質区分	指標・目標			実績				事後評価			平成25年度計画										今後の事業展開・経営改善の方策																	
事業 №	総括 フラグ	事務事業名 (第1次実施計画)	事務事業の 目的・成果 (第1次実施計画)	名称	目標値 (第1次実施計画)			活動		決算内訳(千円)		事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度 の取組に対する分析	事務事業名 (第2次実施計画)	事務事業の目的・成果 (第2次実施計画)	対象 (顧客)	事業の性質区分	指標・目標			活動		予算内訳(千円)		業務計画	必要性			事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		予算の方向性						
					23年度			24年度	25年度	活動	活動指標の名称								目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額(合計)	活動ごとの決算額	25年度	目標値 (第2次実施計画)			活動	活動指標の名称	目標値		当該事務事業全体の予算額(合計)	活動ごとの予算額	目的達成	二次ス	成果	継続性	経費削減の方向性	経費削減による取り組みの方向性		目標 (数値目標等)	目標の定義	改善時期 (年度)	具体的な改善内容	可能性の有無	広域連携の具体的な内容
1	地	消防計画等策定事務	様々な災害に対処するため、消防機関の具体的な活動計画を作成し市民生活の安全を確保する。	職員団員	定例定型	消防計画の見直し	年1回	年1回	年1回				3,190	333,238	各活動について目標とおり達成できた。	適切に事務を行っている。成果が出ている。	A	消防計画等策定事務	あらゆる災害に対処するために、消防計画等を策定することを目的とします。	消防職員・消防団員	定例定型	消防計画の見直し	年1回	年1回	年1回				1,340		業務計画	未	高	高	高	現状維持	なし						なし		維持
1		消防計画等策定事務								消防計画修正及び事務用品等購入	消防計画修正回数	年1回	1回		2,828		消防計画等策定事務									消防計画修正及び事務用品等購入	消防計画修正回数	1回		1,330	業務計画													維持	
1		消防計画等策定事務								神奈川県下消防相互応援協定に伴う事務	応援協定の見直し回数	随時	1回				消防計画等策定事務									神奈川県下消防相互応援協定に伴う事務	応援協定の見直し回数	随時			業務計画												予算なし		
1		消防計画等策定事務								緊急消防援助隊の応援、受援に関する事務	応援、受援準備日数	3 6 5 日	3 6 5 日		241		消防計画等策定事務									緊急消防援助隊の応援、受援に関する事務	応援、受援準備日数	3 6 5 日	10	業務計画													維持		
1		消防計画等策定事務								消防訓練に関する事務	消防訓練回数	年4回	4回		121		消防計画等策定事務									消防訓練に関する事務	消防訓練回数	年2回			業務計画												予算なし		
1		消防計画等策定事務								消防計画に関する事務全般	消防計画に関する事務全般の執行率	1 0 0 %	1 0 0 %				消防計画等策定事務									消防計画に関する事務全般	消防計画に関する事務全般の執行率	1 0 0 %			業務計画												予算なし		
1		消防計画等策定事務								緊急消防援助隊資機材修繕及び消耗品補充	資機材及び消耗品使用状況による	随時	随時				消防計画等策定事務									緊急消防援助隊資機材修繕及び消耗品補充	資機材及び消耗品使用状況による	随時			業務計画												予算なし		
2	地	小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業	震災時に発生した、火災や災害による被害の軽減を図ることを目的とします。	市民消防職員・消防団員	政策	訓練等の実施回数	随時	随時	随時					99	13回	小型軽量ポンプの取扱いについて基本的な技術の習得をさせることができた。	A	小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業	震災時に発生した、火災や災害による被害の軽減を図ることを目的とします。	消防職員・消防団員及び市民	政策	防災訓練等の回数	随時 (25回)	随時 (35回)	随時 (35回)						業務計画	未	高	中	高	現状維持	なし						なし		予算なし
2		小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業								小型軽量ポンプの整備・訓練に関する事業	防災訓練等回数	随時	1 3 回		99		小型軽量ポンプ整備・訓練に関する事業									小型軽量ポンプの整備・訓練に関する事業	防災訓練等回数	2 5 回			業務計画													予算なし	
3	地	消防水利維持管理事業	既存の防火水槽及び消火栓を維持管理することにより迅速な消火活動を行うための環境を整備する。	消防職員・消防団員	定例定型	消防水利維持管理事業	消防水利維持管理	消防水利維持管理	消防水利維持管理					13,457	各活動により目標とおり達成できた。	A	消防水利維持管理事業	消防水利を常時使用できるように維持管理することとします。	消防職員・消防団員・市民	定例定型	使用可能公設消防水利数	2, 5 2 9 基	2, 5 3 0 基	2, 5 3 1 基				7,473			業務計画	未	高	中	高	現状維持	なし						なし		維持
3		消防水利維持管理事業								消防水利標識看板の交換等	消防水利標識看板の交換数	5箇所	5箇所		98		消防水利維持管理事業									消防水利標識看板の交換等	消防水利標識看板の交換数	1 5 箇所	97															維持	
3		消防水利維持管理事業								消防水利の修繕	修繕等箇所数	4箇所	4箇所		6,147		消防水利維持管理事業									消防水利の修繕	修繕等箇所数	1 箇所	100															維持	
3		消防水利維持管理事業								消火栓の表示ライン塗装委託	塗装箇所数	8 6 箇所	8 6 箇所		443		消防水利維持管理事業									消火栓の表示ライン塗装委託	塗装箇所数	8 6 箇所	443															維持	
3		消防水利維持管理事業								消防水利の借地に関する事務	事務処理の回数	年1回	年1回		1,302		消防水利維持管理事業									消防水利の借地に関する事務	事務処理の回数	年1回	1,377															維持	
3		消防水利維持管理事業								公設消火栓の維持管理補償費に関する事務	締結時期	平成24年4月	平成24年4月		5,467		消防水利維持管理事業									公設消火栓の維持管理補償費に関する事務	締結時期	平成25年4月	5,456															維持	
4	地	消火栓整備事業	県企業庁水道営業所と消火栓の設置及び維持管理に係る補償協定を締結し、消火栓の維持管理を適切に行う。	企業庁	政策	計画の作成状況	基礎調査・計画策定	計画作成完了	計画に基づき設置						平成25年度新規消火栓の設置について調整を行った。	A	消火栓整備事業	消火活動上、必要な箇所に設置を進めます。	消防職員・消防団員・市民	政策	消火栓の新規設置数	1基	1基	1基				1,400		業務計画	未	高	中	高	現状維持	なし						なし		維持	
4		消火栓整備事業								消火栓設置箇所調査	消火栓の新規設置数	0基	0基				消火栓整備事業									消火栓設置及び26年度調査	随時	1基		1,400	業務計画													維持	
5	地	開発行為に関する事務	開発行為に伴う消防水利等事前協議を行うことにより、消防活動に必要な消防水利や活動空地进行を確保する。	開発事業者	定例定型	事前協議の窓口開設日数	244日	245日	244日					100% (38回)	開発事業主と事前に協議を行い、消防活動に必要な設備の設置を行うことができた。	A	開発行為に関する事務	開発行為に伴う消防水利等事前協議を行うことにより、消防活動に必要な消防水利や活動空地进行を確保します。	開発事業者	定例定型	32条協議に係る事前協議回数	100件	100件	100件							未	中	高	高	現状維持	なし						なし		予算なし	
5		開発行為に関する事務								開発行為に伴う消防用施設の設置に関する事前協議	窓口開設日数	245日	245日				開発行為に関する事務									開発行為に伴う消防用施設の設置に関する事前協議	窓口開設日数	随時																予算なし	
5		開発行為に関する事務								開発行為の完了検査	完了検査数	必要に応じた件数	38件				開発行為に関する事務									開発行為の完了検査	完了検査数	必要に応じた件数 (平成24年度実績38件)																予算なし	
6	地	災害時協力事業所登録制度事業	市内及び近隣市町の事業所の人員、資機材及び技術等を活用し、災害による被害の軽減を図る。	市内の事業所	定例定型	事業所の防災力意識向上	随時	随時	随時						既に登録が行われている事業所の資機材等の調査を実施し、本事業の趣旨説明を行った。	A	災害時協力事業所登録制度事業	市内及び近隣市町の事業所の人員、資機材及び技術等を活用し、災害による被害の軽減を図ります。	事業所	定例定型	協力内容確認調査	30事業所	30事業所	30事業所						未	中	中	中	現状維持	なし						なし		予算なし		

[illegible]

[illegible]

課がい名		警防課		警防課																																																						
施策目標		消防力を充実し、災害活動体制を強化する																																																								
基礎情報						平成24年度評価										平成25年度計画										今後の事業展開・経営改善の方策																																
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標		実績				事後評価				指標・目標										活動										予算内訳（千円）				業務計画				必要性				経営改善方針の重点事項に係る取組								広域連携に関する取組		予算の内方向性
事業No	総括フラグ	事務事業名（第1次実施計画）	事務事業の目的・成果（第1次実施計画）			名称	目標値（第1次実施計画）			活動			決算内訳（千円）		事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	24年度の取組に対する分析	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標			活動		予算内訳（千円）		業務計画	目的達成	必要性	コース	成果	継続性	事業の方向性	経営改善方針の重点事項に係る取組				の位置づけ等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	可能性の有無	広域連携の具体的な内容											
							活動	活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	25年度	26年度								27年度	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額																															
																								活動指標の低称	目標値			68,553,556								68,553,556																						
18	総	消防団互助会関連事務	消防団員の福利厚生を充実させる。	消防団員	定例定型	事業の進捗状況	消防団互助会に関する事務を実施	消防団互助会に関する事務を実施	消防団互助会に関する事務を実施		1,794	100%（4回）	消防団互助会に関する事務について年間を通じて適切に行うことができた。	A	消防団互助会関連事務	消防団の充実発展と円滑な運営を図るとともに、団員の福祉増進並びに福利厚生と融和関係を達成する目的で消防団互助会に交付金を支給します。	消防団員	定例定型	事業の進捗状況	年4回	年4回	年4回				1,794			未	中	中	中	現状維持	なし							なし		維持															
18		消防団互助会関連事務													消防団員互助会の関連事務	会議等出席回数	年4回	年4回								1,794																維持																
19	総	消防ポンプ自動車等整備事業	Nox・PM法の規制を受ける車両及び老朽化した車両を更新し、車両の運行を有効に実施する。	消防団員	政策	車両整備状況	更新はしご車等2台更新	救急自動車1台更新	0		27,690		各活動について計画どおり実施した。	A	消防ポンプ自動車等整備事業	複雑多様化した各種災害に対応する最新鋭の消防自動車等を更新整備することにより、消防力を充実し、災害活動体制を強化します。	消防職員	政策	車両の更新整備台数	-	2台	2台								未	高	高	高	現状維持	なし							なし		増やす														
19		消防ポンプ自動車等整備事業													消防車両の更新	更新完了台数	1台	1台								26,112																	増やす															
19		消防ポンプ自動車等整備事業													消防車両等の更新に伴う検討	作成回数	随時	3台																							予算なし																	
19		消防ポンプ自動車等整備事業													消防車両の更新	更新完了台数	2台	2台								1,578																予算なし																
20	総	消防団防火衣等整備事業	消防団員の老朽化した防火衣等を更新し、安全な活動環境を整備する。	消防団員	政策	防火衣及び防火帽の整備状況	0	0	50着整備				目標どおり仕様書を作成した。	A	消防団防火衣等整備事業	消防団員の安全な活動環境を整備するため、防火衣及び防火帽を更新します。	消防団員	政策	防火衣等の整備数	50着（個）	50着（個）	50着（個）					3,750			未	高	中	中	現状維持	なし							なし		維持														
20		消防団防火衣等整備事業													消防団員の防火衣更新に伴う検討	事業の進捗状況	仕様書の作成（1件）	仕様書作成完了（1件）									3,750														維持																	
21	総	消防団連携強化事業	災害現場において消防職員と消防団員との連携が図れる活動体制を強化する。	消防職員・消防団員	定例定型	事業の進捗状況	消防職員と消防団員との連携強化を推進	消防職員と消防団員との連携強化を推進	消防職員と消防団員との連携強化を推進			100%（39回）	計画通りに研修等を実施することができた。	A	消防団連携強化事業	現場活動において、消防職員と消防団員との連携がこれまでに以上で図れるよう活動体制を整備し、消防団活動のさらなる充実を図ります。	消防職員・消防団員	定例定型	各会議等の回数	39回	39回	39回								未	高	中	中	現状維持	なし							なし		予算なし														
21		消防団連携強化事業													消防職員と消防団員との連携強化の取り組み	災害現場の情報伝達の徹底	39回	39回																							予算なし																	
22	総	消防救急無線再整備事業	消防力を充実し、災害活動体制を強化する。	消防職員	政策	整備状況	共通波実施設計・活動波基本設計	共通波整備工事・活動波基本設計	共通波整備工事・活動波基本設計		89,688		共通波整備工事と活動波基本設計を完了した。	A	消防救急無線再整備事業	平成25年5月31日までに消防救急無線のデジタル化へ移行します	消防職員・消防団員	政策	消防救急デジタル無線整備完了	活動波実施設計完了・共通波基地局整備（県で9局）	活動波整備完了（基地局・署所）工事管理委託業務・共通波基地局整備（県で7局）	活動波整備（占有部分）・デジタル無線整備完了（234局）、運用開始				30,064			未	高	中	高	拡大	あり	市役所の改革	平成27年度までに消防救急無線のデジタル化の整備を完了する。	電波法関係審査基準の改正により平成28年5月31日までに消防救急無線のデジタル化に移行しなければならないため実施する。	27	共通波は費用の低減化を図るため県域1ブロックで、活動波は指令業務の共同運用実施の中で茅ヶ崎市が主体に共同整備する。	あり	共通波は県域の基地局を利用しての利便性向上、通信の強化を、活動波は茅ヶ崎市と設備等との共同整備、利用で経費の削減を図る。		増やす															
22		消防救急無線再整備事業（共通波）													消防救急デジタル無線整備工事（共通波）	整備状況	整備工事を完了する	基地局6局整備								9,174																増やす																
22		消防救急無線再整備事業（市内活動波）													消防救急デジタル無線基地局整備（共通波）	整備状況	基本設計を完了する	基本設計図書完成									4,914															増やす																
22		消防救急無線再整備事業													消防救急デジタル無線移動局整備（共通波）	整備状況	移動局の整備を完了する	移動局無線機92機整備								75,600																増やす																
701	総	消防緊急通信指令システム部分改修事業	消防力を充実し、災害活動体制を強化する。	消防職員	政策	指令システム部分改修状況及び運用状況	新システム構築及び機器リースによる安定運用開始	機器リースによる安定運用	機器リースによる安定運用		29,551		機器リースによる安定運用が図られた。	A	消防緊急通信指令システム部分改修事業	機器リースによる安定運用が図られた。																											増やす															
701		消防緊急通信指令システム部分改修事業													消防緊急通信指令システムの維持（使用料及び賃借料）	指令システム運用状況	機器リースによる安定運用をする	機器リースによる安定運用									29,551															増やす																

[illegible]